

# わたしの 妊娠報告書

記載日 2017年 2月 21日

おめでた宣言日	2016年 6月
年齢 ( 34 ) 歳	平成 ( 23 ) 年 ( 5 ) 月 結婚
私は ( 体外受精 )	で妊娠しました。

不妊治療歴	( 2 ) 年 ( 6 ) ヶ月
他院での治療歴	<input checked="" type="checkbox"/> なし あり→内容 ( )
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 ( 14 ) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 ( ) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 ( 7 ) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 ( ) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 ( 1 ) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 ( ) 回	

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

一般不妊治療の時は吐きと食事や冷え改善、体操など  
行っていたが、効果なく体外受精を行った時は  
特に好きな様に生活していました。  
妊娠が判明してから、食事や冷えは気をつける様に  
しました。

# わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

できれば一般不妊治療で妊娠したかったので時間をかけました。色々夫婦二人共に納得した時に、生殖補助医療に踏み出せました。生殖補助医療での採卵後の症状が腹部膨満など強く出たのがしんどかったです。内服の吐きもありましたが、数日で慣れました。

その他 (通院・治療費・家族など)

最初、治療に対しての認識など夫婦間にズレがあり話し合いなどが、なかなか理解してもらえなかったりと、しんどかったです。最終的には夫婦の絆は深まり、子どもを授かることがサポートなど行ってくれました。仕事を続ける治療だったため職場に迷惑を付けていると、精神的な負担はありました。

治療中の方へのアドバイス

治療による身体的な負担はもちろんありますが、精神的な不安、負担が大きいかと思います。ストレスをためない様に、思うと逆にしんどくもなりました。体外受精の時、もう自分での努力はやめようと思っ、治療だけで、と思った時、少し楽になりました。お母さん常に頑張っていると思いますので時々、息を抜いて下さい。

スタッフへのご意見など

中山先生はじめスタッフの皆様には本当にお世話になりました。いつも親切な対応をして頂き、長年の通院でしたが納得して妊娠、出産する事ができました。今、子どもを抱っこする時、治療をしてもらった事を本当に心から思います。ご厚情で大変だとおはしますが、皆様お身体をこ自愛しながら頑張ってください。